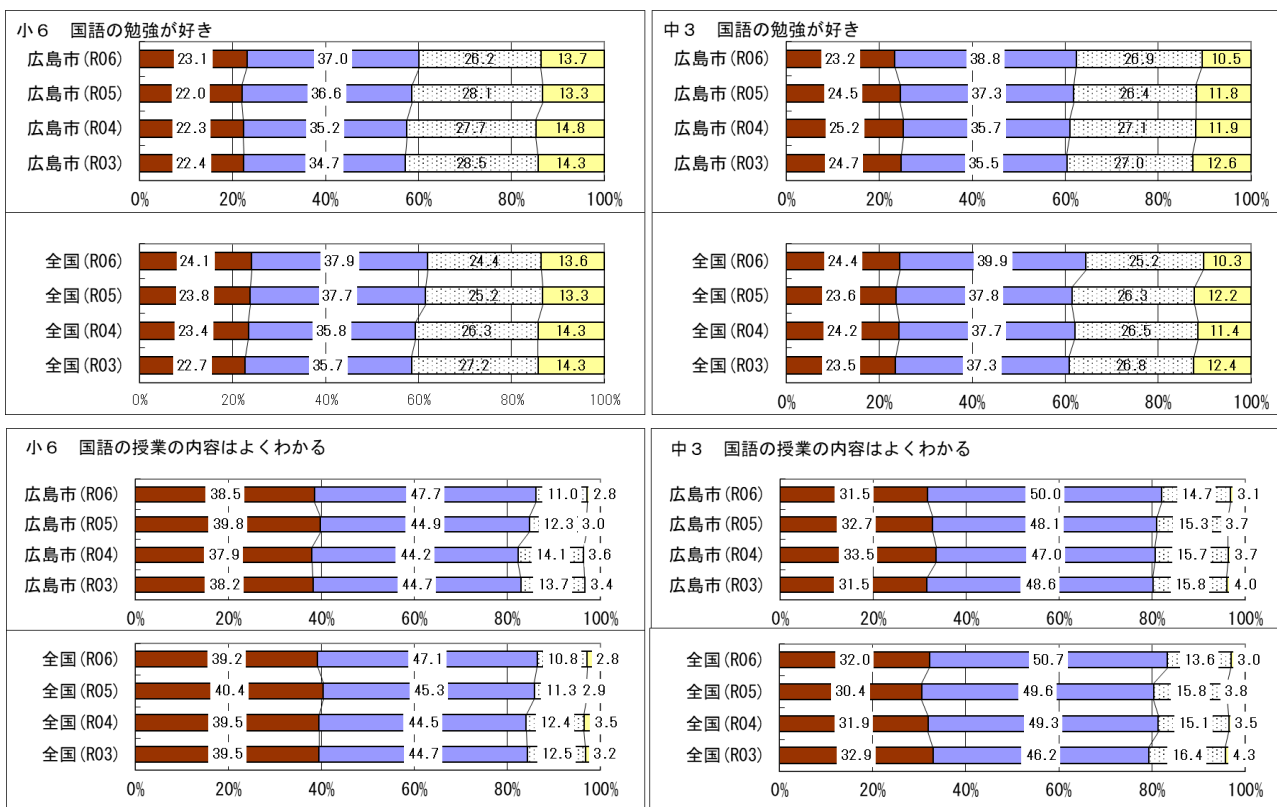


Ⅲ 質問調査の結果と考察

1 児童生徒質問調査

- (1) 学習に対する興味・関心や授業の理解度（国語、算数・数学）
- (2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- (3) 自尊意識、自己有用感等
- (4) 基本的生活習慣
- (5) 学習習慣
- (6) ICT を活用した学習状況
- (7) 地域や社会への関わり

(1) 学習に対する興味・関心や授業の理解度（国語、算数・数学）

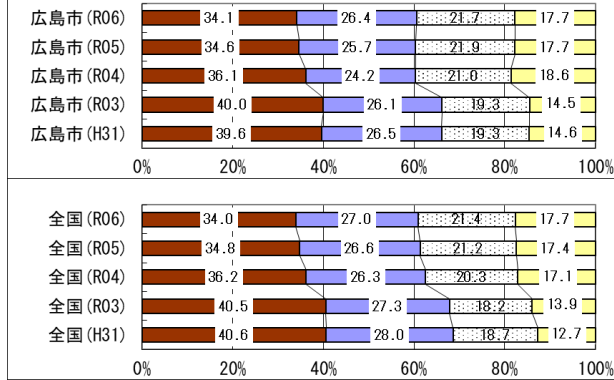


当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

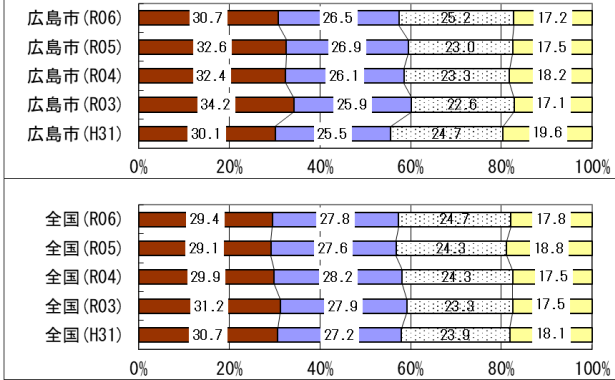
- 「国語の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約60%、中3が約62%であり、全国と比較して小6、中3ともにはやや低い。
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒は、小6が約86%、中3が約82%であり、全国と比較して小6は同程度であり、中3はやや低い。

Ⅲ 質問調査の結果と考察（児童生徒質問）

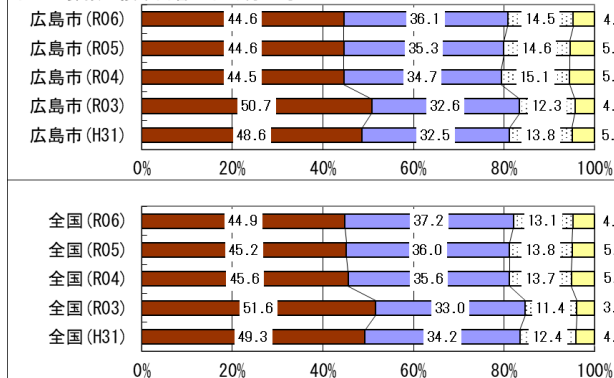
小6 算数の勉強が好き



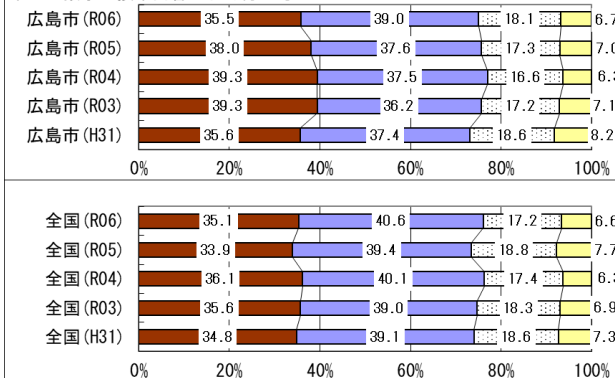
中3 数学の勉強が好き



小6 算数の授業内容はよく分かる



中3 数学の授業内容はよく分かる



■ 当てはまる

■ どちらかといえば、当てはまる

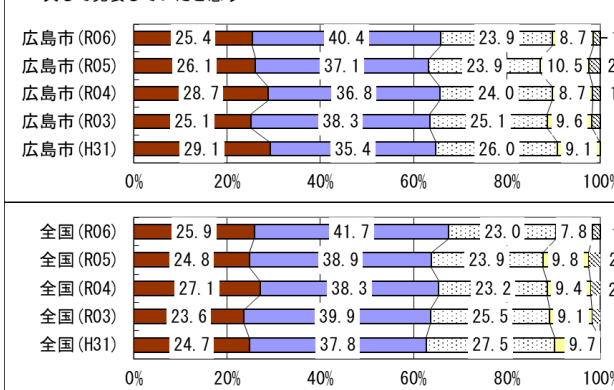
■ どちらかといえば、当てはまらない

■ 当てはまらない

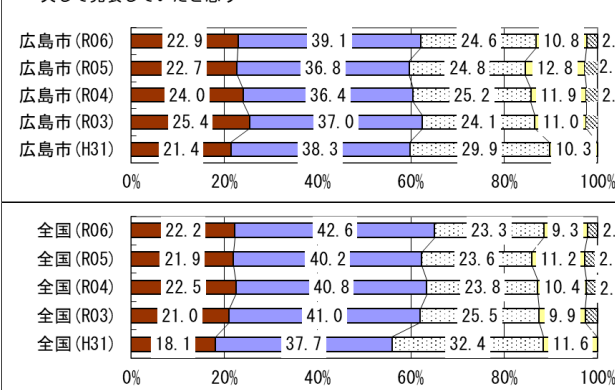
- 「算数・数学の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約61%、中3が約57%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。
- 「算数・数学の授業内容はよく分かる」と回答した児童生徒は、小6が約81%、中3が約75%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや低い。

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

小6 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う



中3 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う



■ 発表した

■ どちらかといえば、発表していた

■ どちらかといえば、発表していなかった

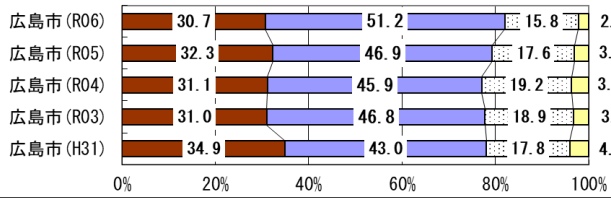
■ 発表していなかった

■ 発表する機会がなかった

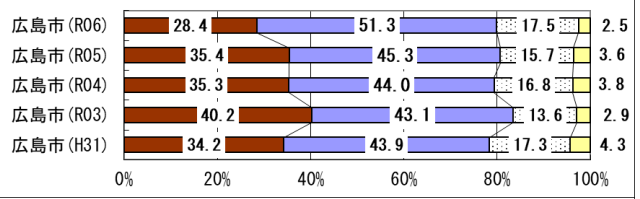
- 「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う」と回答した児童生徒は、小6が約66%、中3が約62%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや低い。

Ⅲ 質問調査の結果と考察（児童生徒質問）

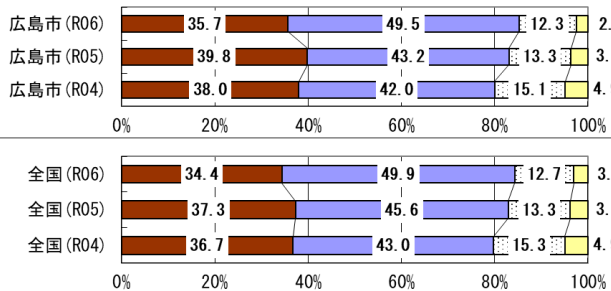
小6 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



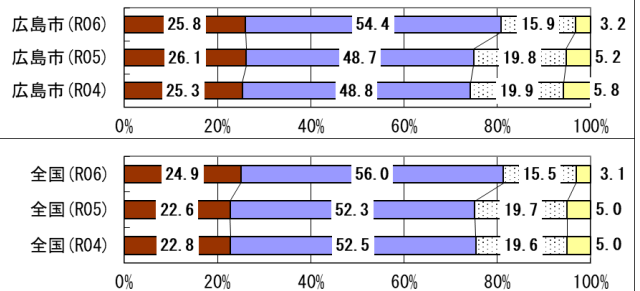
中3 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



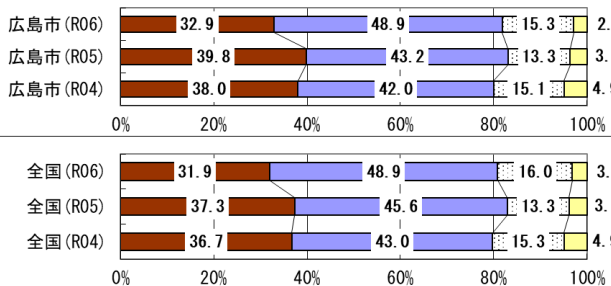
小6 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている



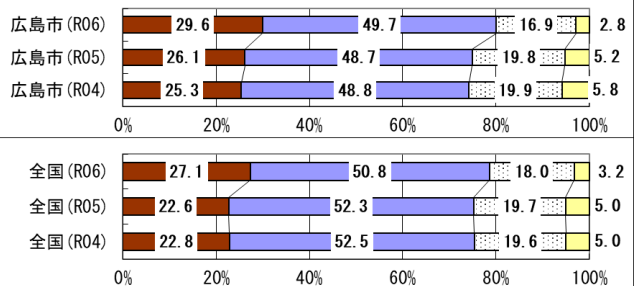
中3 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている



小6 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている



中3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている



■ 当てはまる

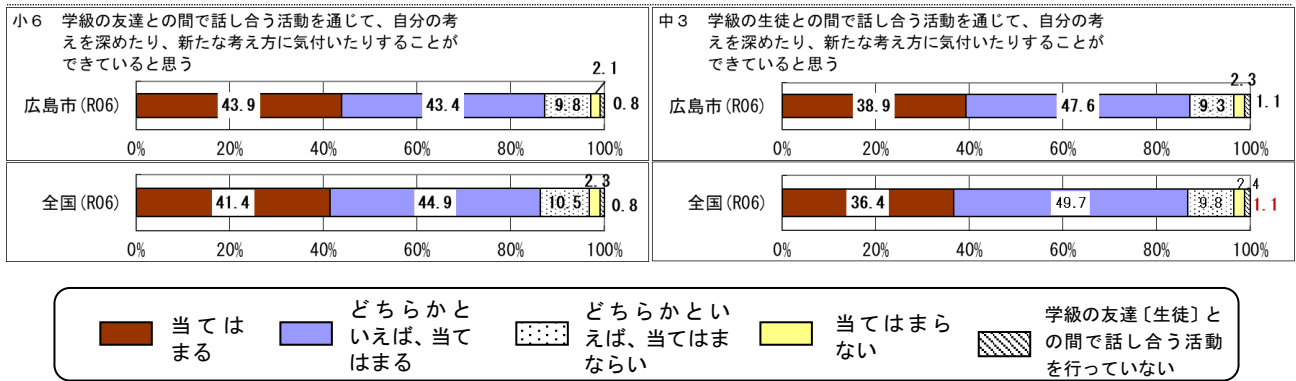
■ どちらかといえば当てはまる

■ どちらかといえば当てはまらない

■ 当てはまらない

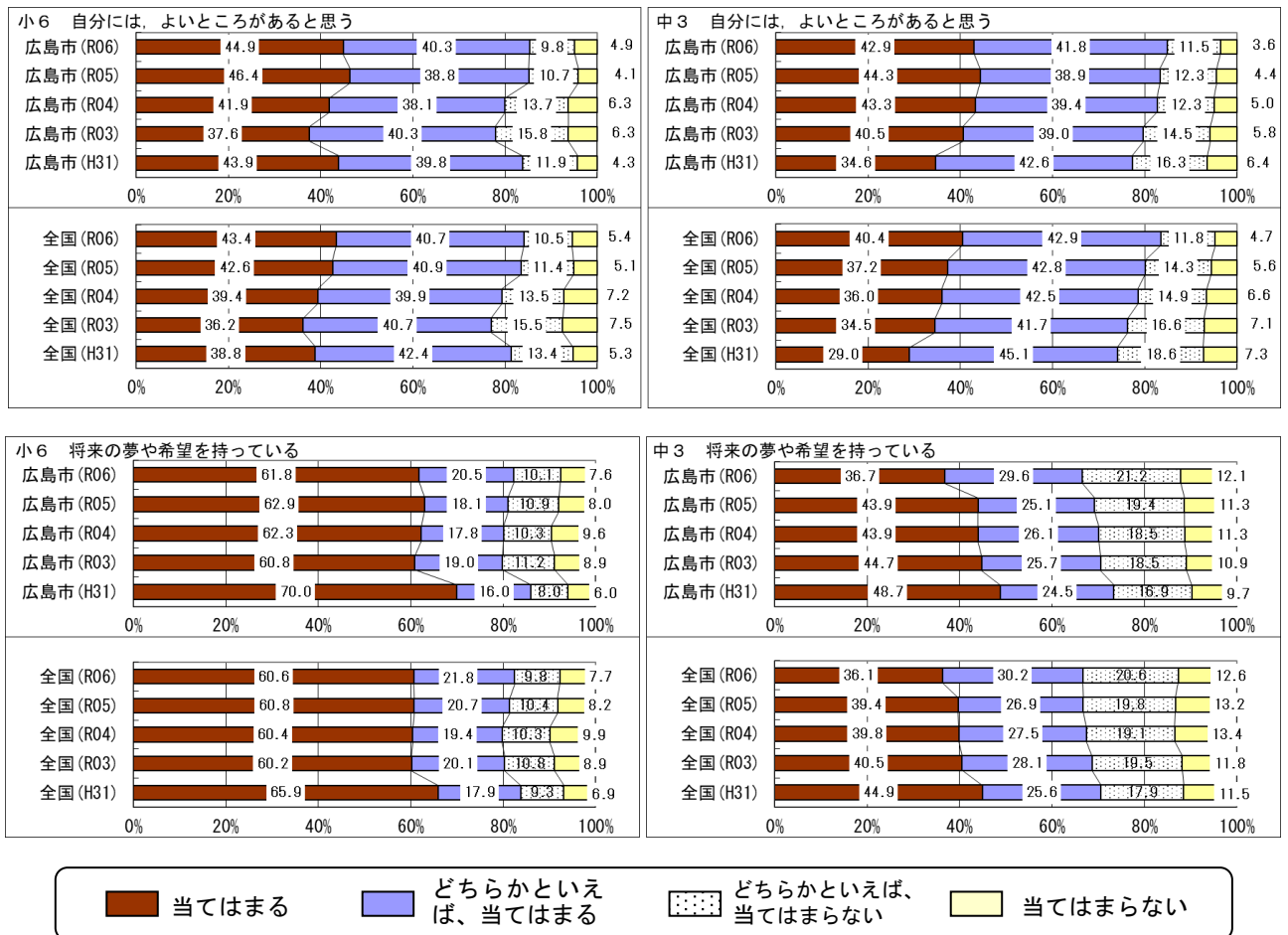
- 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答した児童生徒は、小6が約82%、中3が約80%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。
- 「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている」と回答した児童生徒は、小6が約85%、中3が約80%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。
- 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」と回答した児童生徒は、小6が約82%、中3が約79%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや高い。

Ⅲ 質問調査の結果と考察（児童生徒質問）



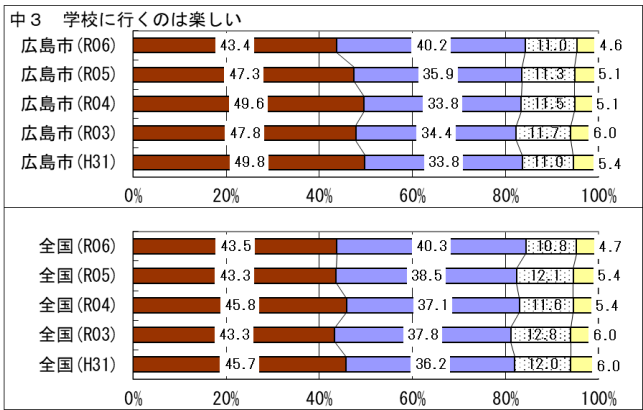
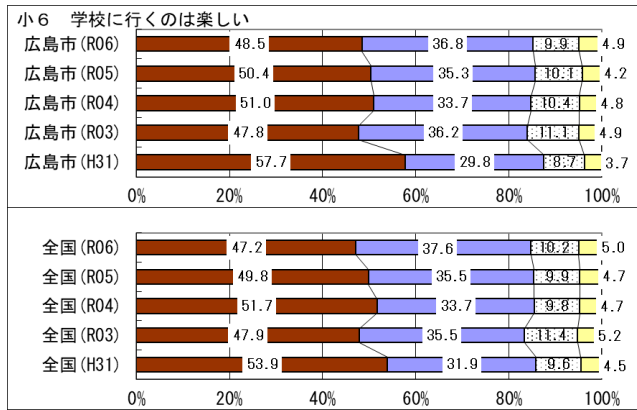
- 「学級の友達との間〔生徒との間〕で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると思う」と回答した児童生徒は、小6、中3ともに約87%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3は同程度である。

(3) 自尊意識、自己有用感等



- 「自分には、よいところがある」と回答した児童生徒は、小6、中3ともに約85%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや高い。
- 「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童生徒は、小6が約82%、中3が約66%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

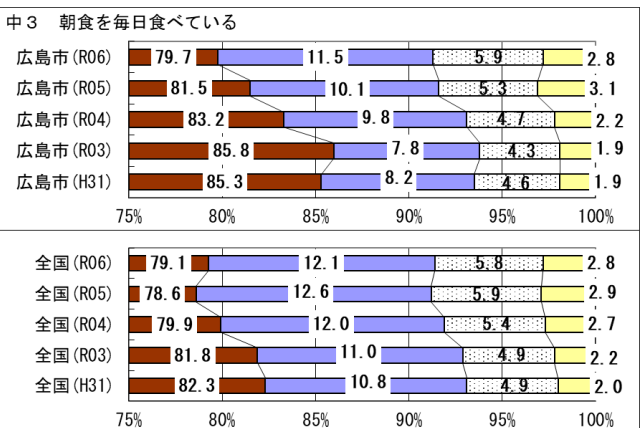
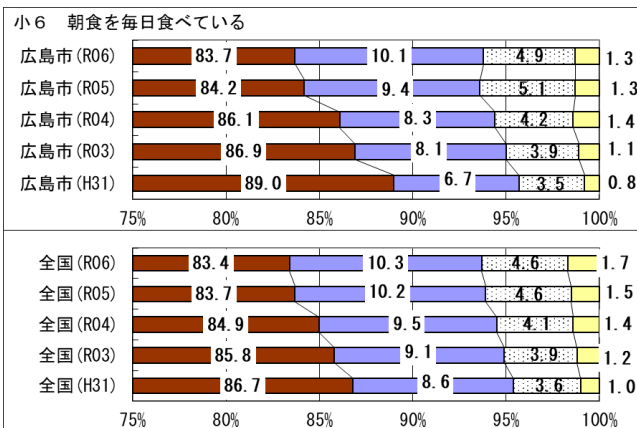
Ⅲ 質問調査の結果と考察（児童生徒質問）



当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない

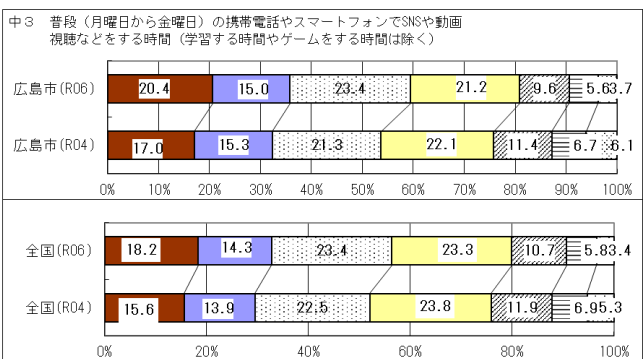
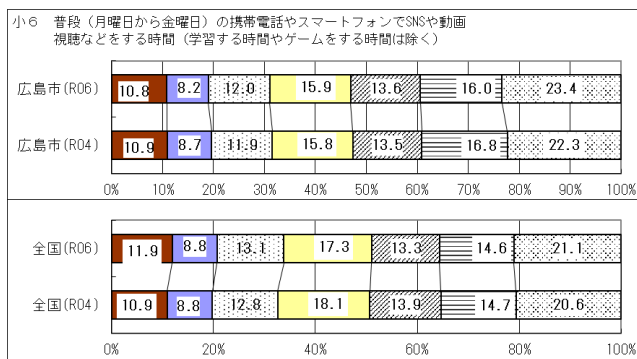
○ 「学校に行くのは楽しい」と回答した児童生徒は、小6が約85%、中3が約84%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

(4) 基本的生活習慣



当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない

○ 「朝食を毎日食べている」と回答した児童生徒は、小6が約94%、中3が約91%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

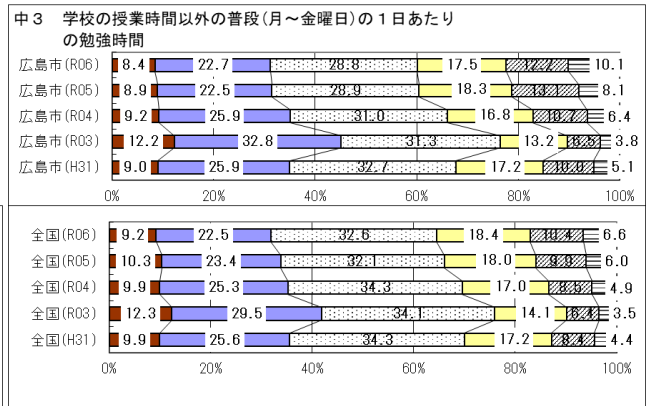
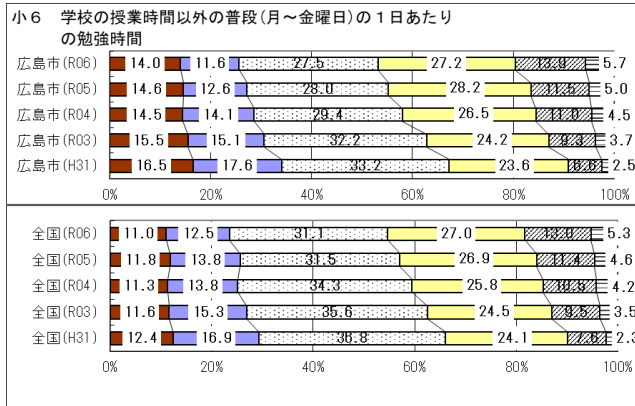


3時間以上 2-3時間 1-2時間 30分-1時間 30分未満 全くしない ICT機器を持っていない

○ 「普段（月曜日から金曜日）、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴など（学習する時間やゲームをする時間は除く）を1日当たり30分以上している」と回答した児童生徒は、小6が約47%、中3が約80%であり、全国と比較して小6は低く、中3は同程度である。

Ⅲ 質問調査の結果と考察（児童生徒質問）

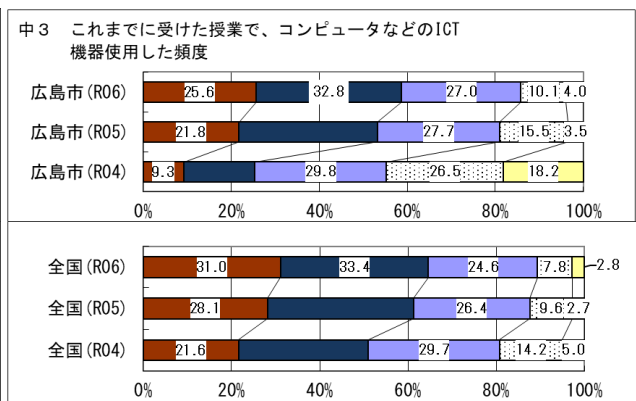
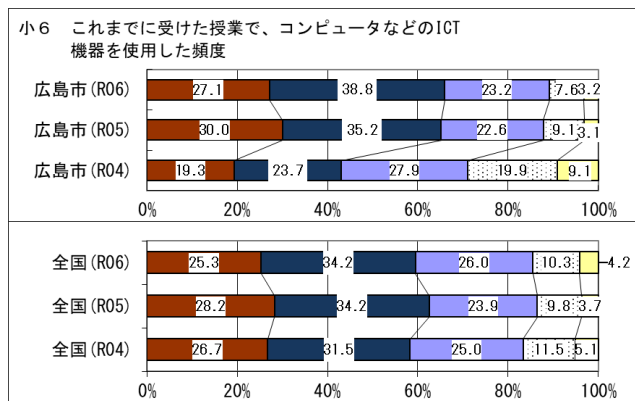
(5) 学習習慣



3時間以上
 2-3時間
 1-2時間
 30分-1時
 30分未満
 全くしない

- 「普段(月～金曜日)、学校の授業時間以外に1日当たり1時間以上勉強している」と回答をした児童生徒は、小6が約53%、中3が約60%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は低い。また、「全く勉強しない」と回答した児童生徒は、小6が約6%、中3が約10%であり、全国と比較して小6は同程度で、中3は高い。

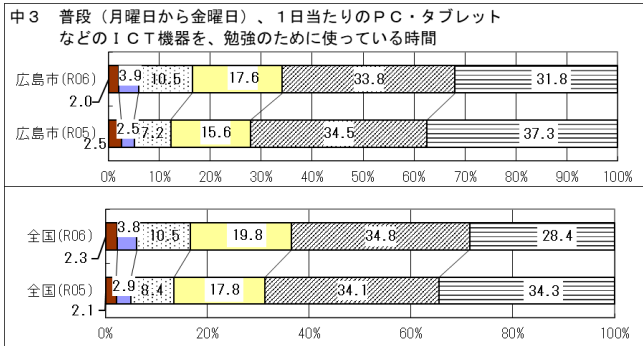
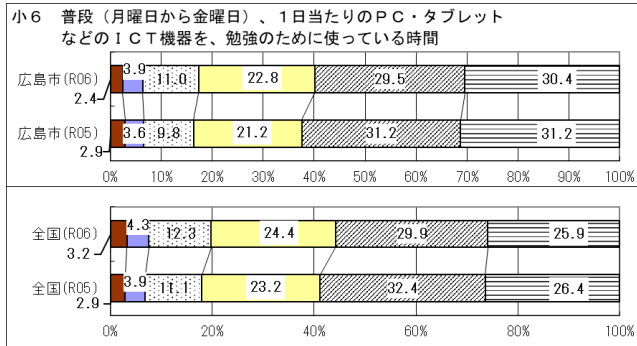
(6) ICTを活用した学習状況



ほぼ毎日
 週3回以上
 週1回以上
 月1回以上
 月1回未満

- 「これまでに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用している」と回答した児童生徒は、小6が約89%、中3が約85%であり、全国と比較して小6は高く、中3は低い。

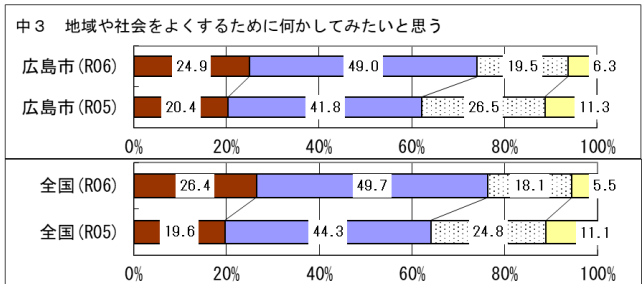
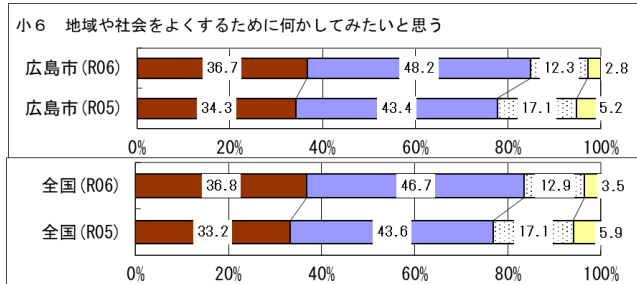
Ⅲ 質問調査の結果と考察（児童生徒質問）



3時間以上 2-3時間 1-2時間
 30分-1時 30分未満 全くしない

○ 「普段、1日当たり30分以上、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っている」と回答した児童生徒は、小6が約40%、中3が約34%であり、全国と比較して小6は低く、中3はやや低い。

(7) 地域や社会への関わり



当てはまる どちらかといえば当てはまる どちらかといえば当てはまらない 当てはまらない

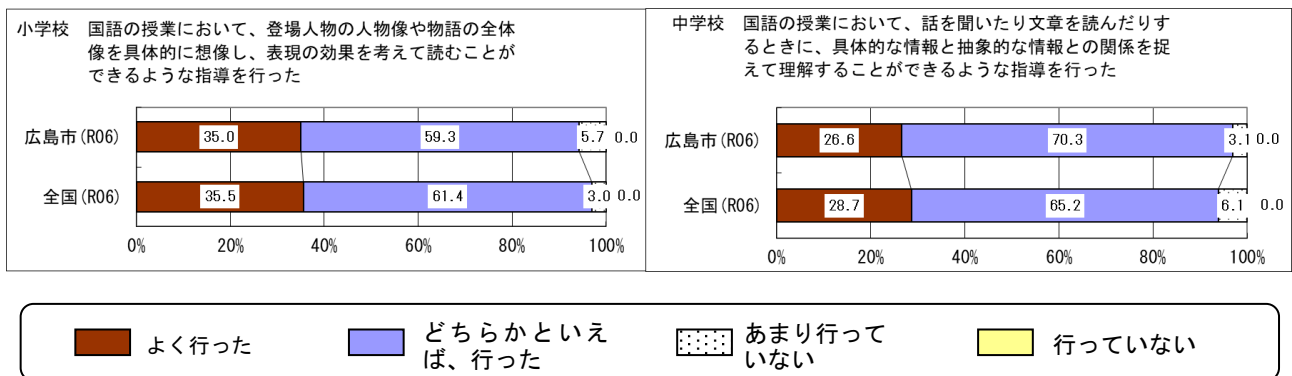
○ 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と回答した児童生徒は、小6が約85%、中3が約74%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3はやや低い。

2 学校質問紙調査

- (1) 各教科の指導方法（国語、算数・数学、英語）
- (2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- (3) 規範意識
- (4) 家庭学習
- (5) ICT機器を活用した学習状況
- (6) 小中連携
- (7) 全国学力・学習状況調査の活用

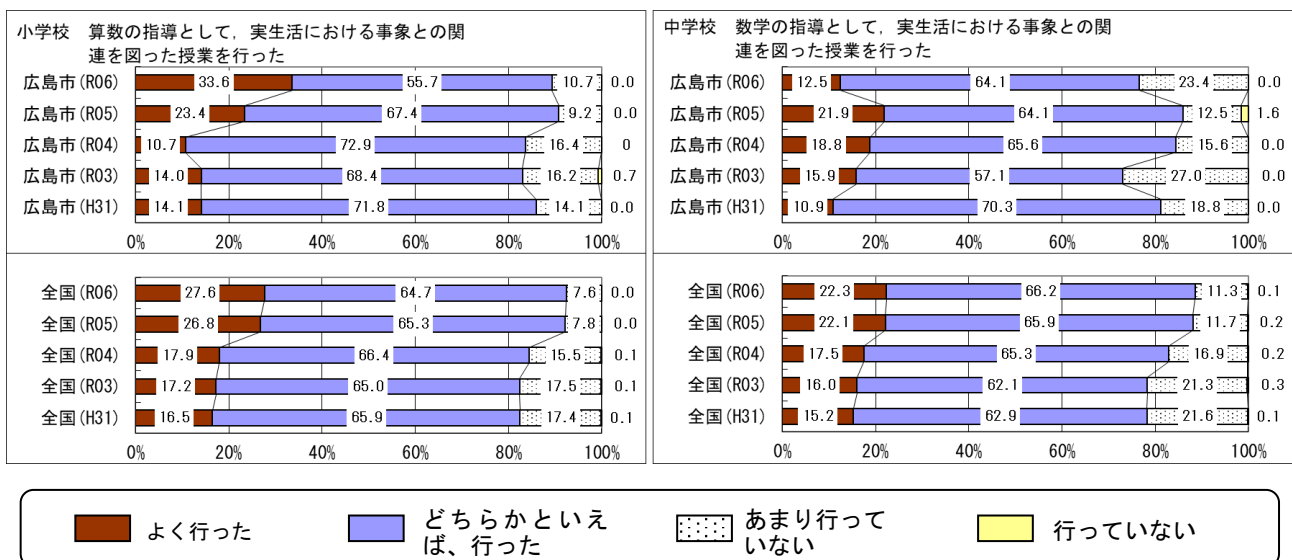
(1) 各教科の指導方法

【国語】



- 「国語の授業において、登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導を行った」と回答した小学校が約 94% であり全国と比較してやや低い。
- 「国語の授業において、話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係をとらえて理解することができるような指導を行った」と回答した中学校が約 97% であり、全国と比較して高い。

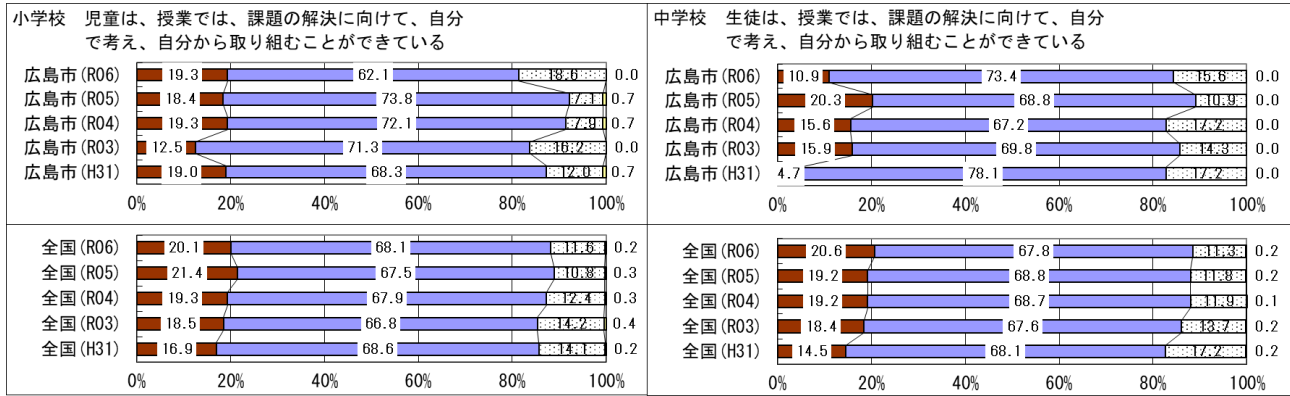
【算数・数学】



- 「算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校は、小学校で約 89%、中学校で約 77% であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

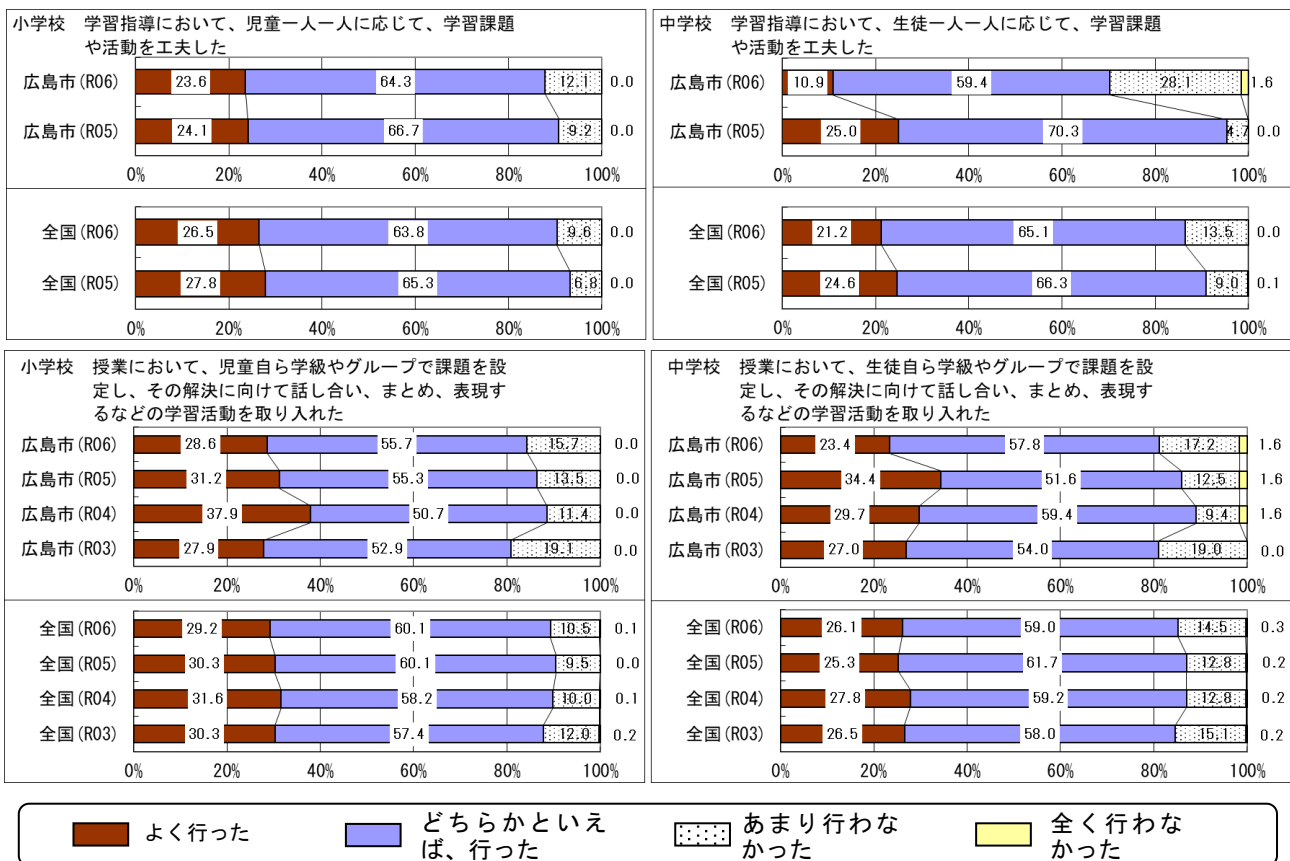
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況



そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

○ 「児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる」と回答した学校は、小学校で約 81%、中学校で約 84%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

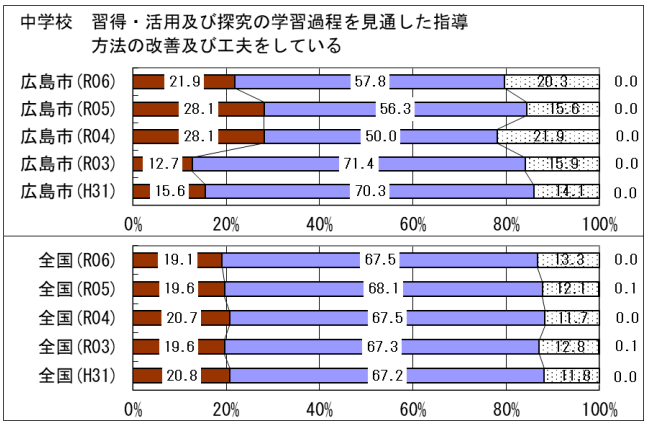
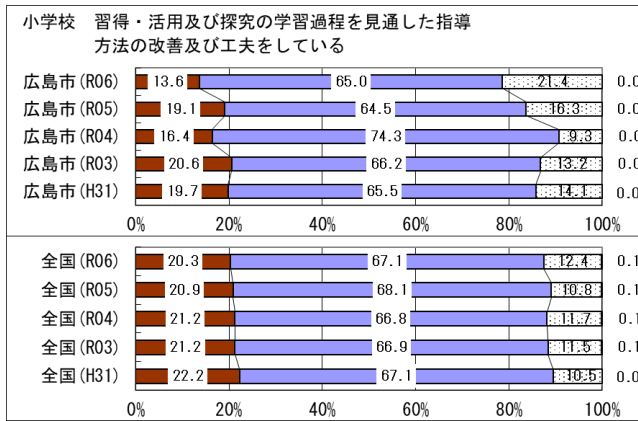


よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行わなかった
 全く行わなかった

○ 「学習指導において、児童（生徒）一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫した」と回答した学校は、小学校で約 88%、中学校で約 70%であり、全国と比較して小学校はやや低く、中学校は低い。

○ 「授業において、児童（生徒）自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた」と回答した学校は、小学校で約 84%、中学校で約 81%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

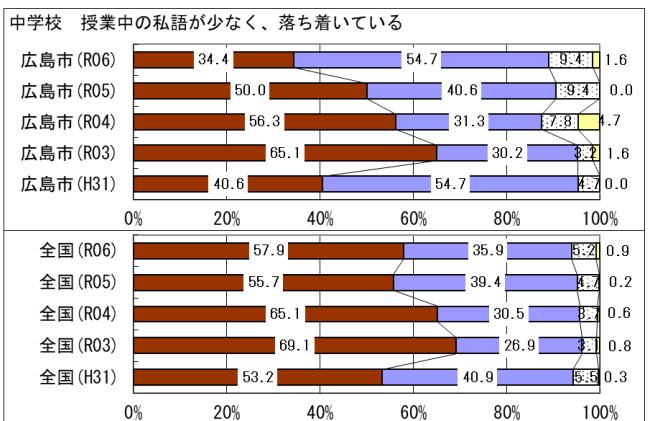
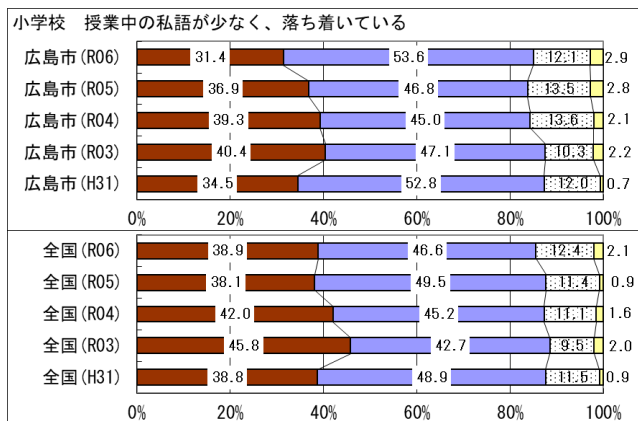
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）



よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行わなかった
 全く行わなかった

○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしている」と回答した学校は、小学校で約 79 %、中学校で約 80 %であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

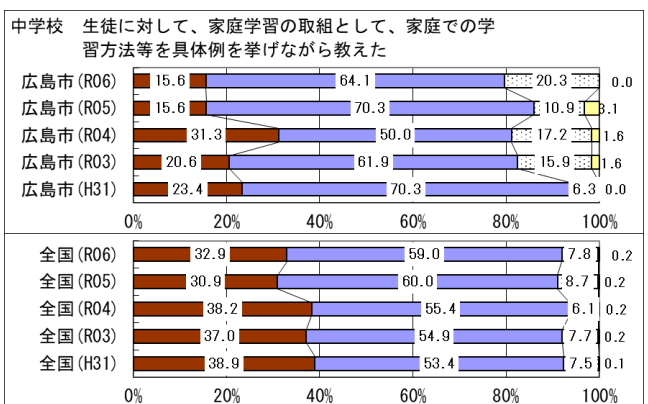
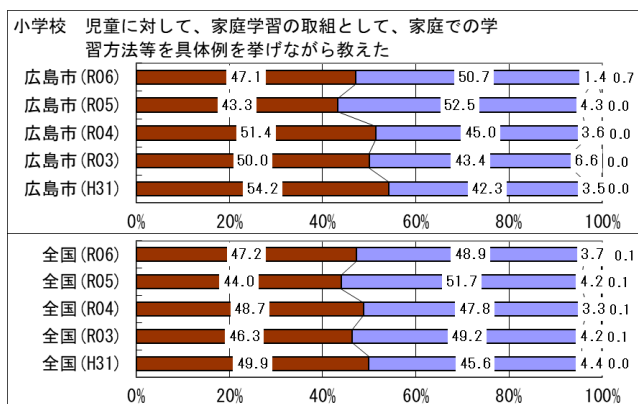
(3) 規範意識



そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

○ 「授業中の私語が少なく、落ち着いている」と回答した学校は、小学校が約 85 %、中学校が約 89 %であり、全国と比較して小学校は同程度で、中学校は低い。

(4) 家庭学習

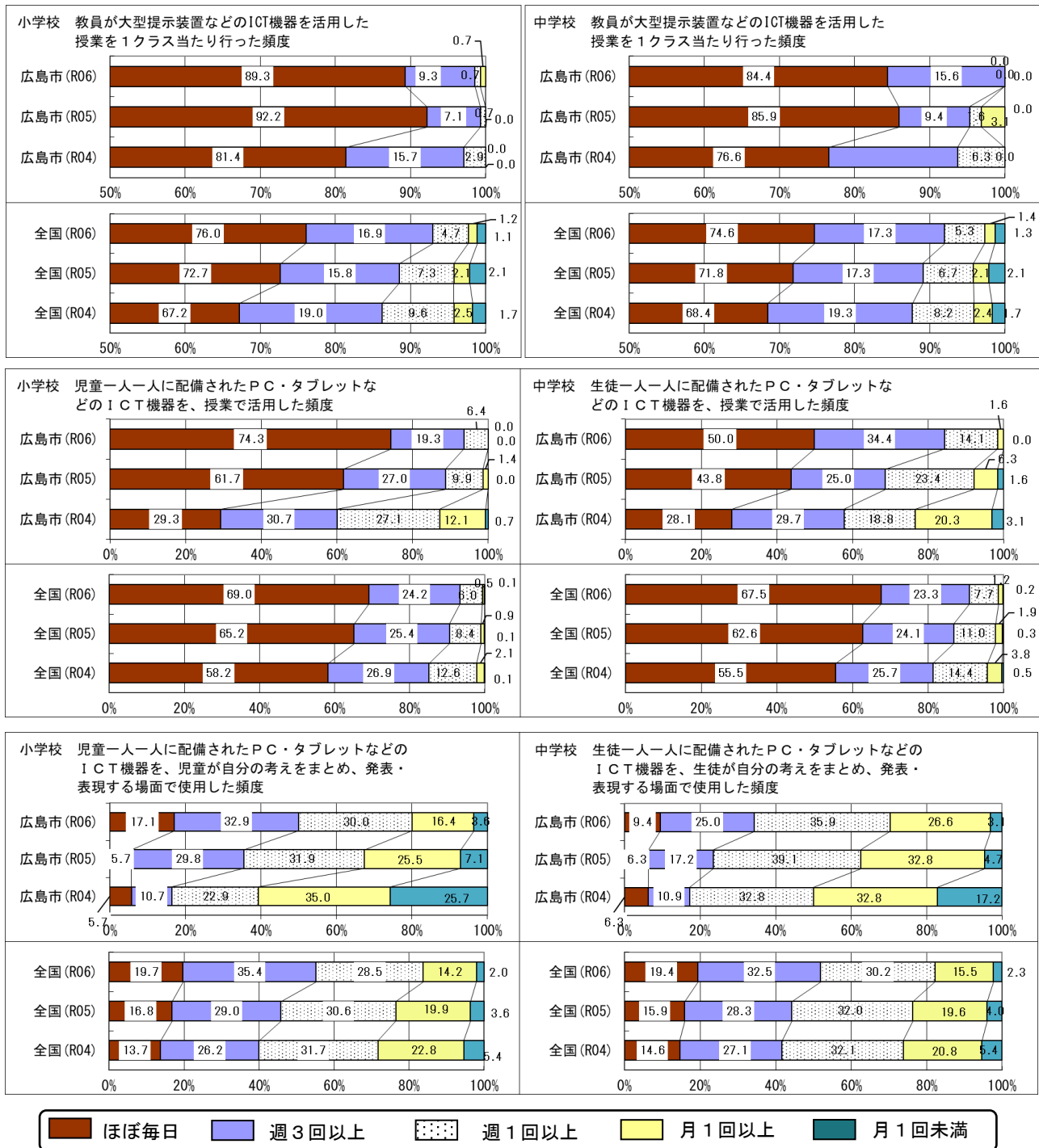


よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行わなかった
 全く行わなかった

○ 「家庭学習の取組として、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた」と回答した学校は、小学校で約 98 %、中学校で約 80 %であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校は低い。

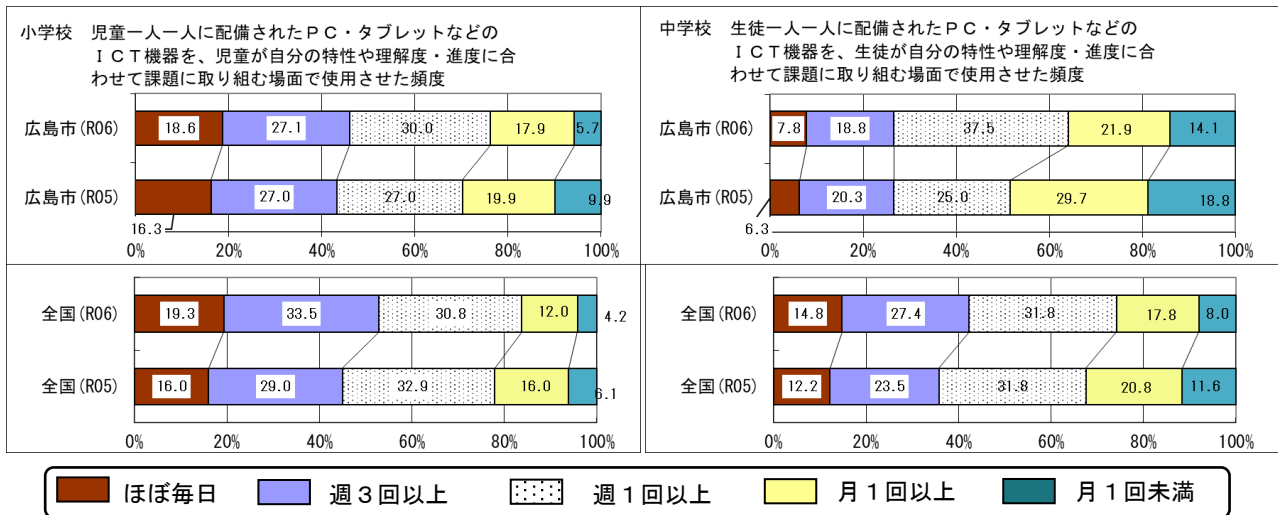
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

(5) ICT機器を活用した学習状況

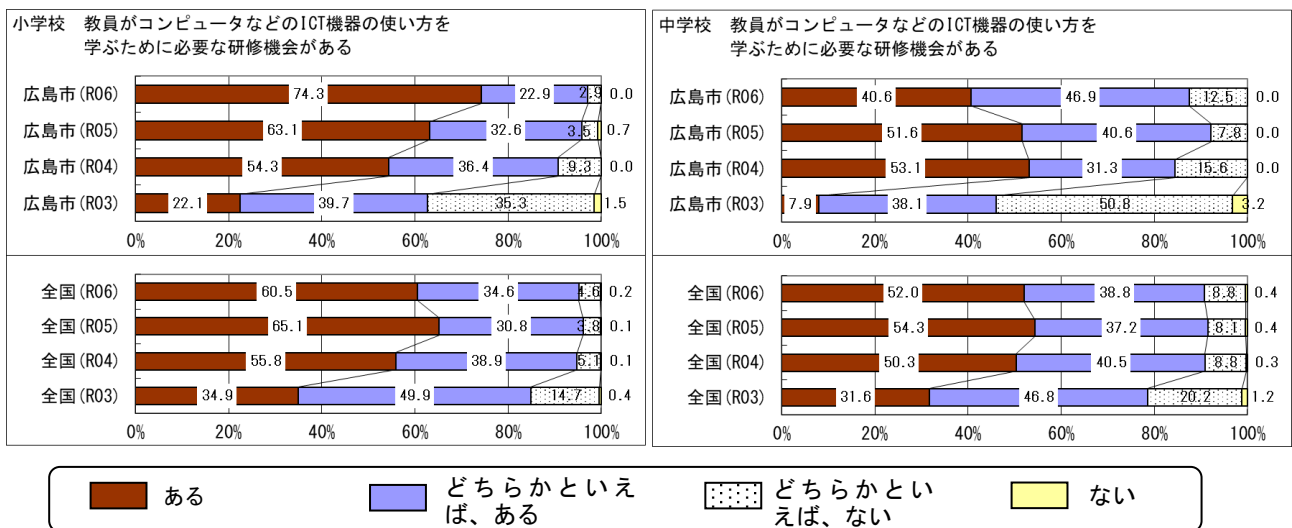


- 「教員が大型提示装置などの ICT 機器を活用した授業を1クラス当たり週1回以上行った」と回答した学校は、小学校で約99%、中学校で100%であり、全国と比較して小学校、中学校ともにやや高い。
- 「児童（生徒）一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業で週1回以上活用した」と回答した学校は、小学校で100%、中学校で約99%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに同程度である。
- 「児童（生徒）一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、児童（生徒）が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で週1回以上活用した」と回答した学校は、小学校で約80%、中学校で約70%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）



○ 「児童（生徒）一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、児童（生徒）が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面で週1回以上活用した」と回答した学校は、小学校で約76%、中学校で約64%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

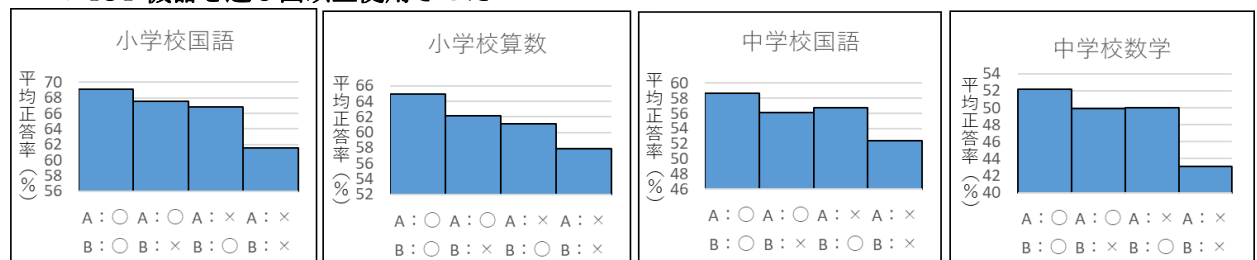


○ 「教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がある」と回答した学校は、小学校で約97%、中学校で約88%であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校は低い。

（参考）「課題解決に取り組む学習活動」×「考えをまとめ、発表・表現する場面でのICTの活用」×「学力」

【広島市の各学校をA、Bの質問項目に対する回答状況（肯定的回答を「○」、否定的回答を「×」で表記）により4グループに分類した場合の、グループに属する学校の平均正答率の平均】

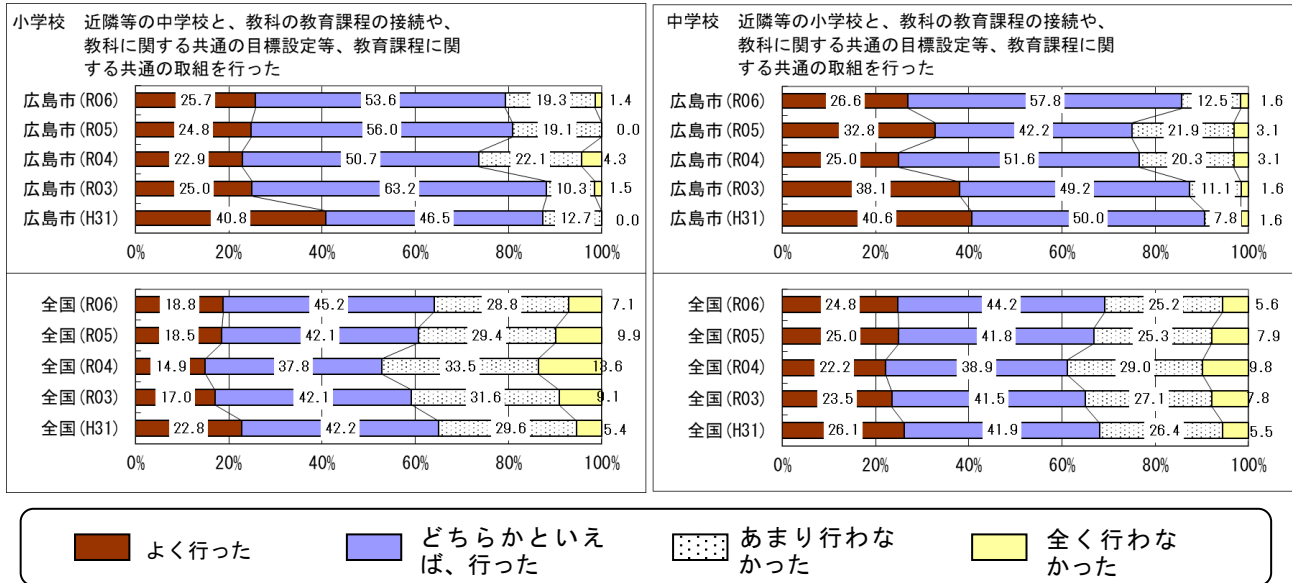
- A：授業において、児童（生徒）自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた
- B：自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用させた



※ AとBの質問の両方に肯定的な回答をした学校グループが、他のグループと比較して国語・数学ともに平均正答率が高い傾向がみられる。

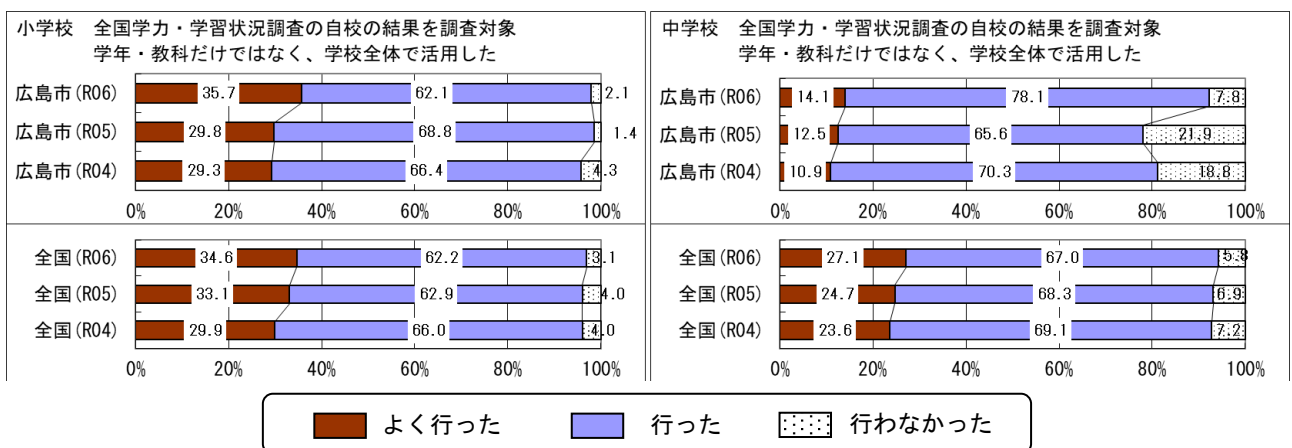
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

(6) 小中連携



- 「近隣等の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行った」と回答した学校は、小学校で約 79 %、中学校で約 84 %であり、全国と比較して小学校、中学校ともに高い。

(7) 全国学力・学習状況調査の活用



- 「全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で活用した」と回答した学校は、小学校で約 98 %、中学校で約 92 %であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校はやや低い。